



～ 夢に挑戦！笑顔がいっぱい

やる気がいっぱい 根気がいっぱい ～

ご入学・ご進級

おめでとうございます

新年度がスタートしました！

4月4日、新任式と始業式を行いました。
今年度は新しく4名の職員が南外中学校に
仲間入りしました。

◇転入職員

- ・小松田 諭 教頭先生
(保呂羽山少年自然の家より)
- ・加藤 千乃 先生 (明德小より)
- ・藤原 修悦 先生 (西仙北中より)
- ・續木 悠也 先生 (協和中より)



新任式では、3年生の〇〇〇〇さんが司会を務めました。生徒会副会長の〇〇〇〇さんが、心のこもった歓迎の言葉を述べるとともに、南外中学校の雰囲気や、地域での活動などについても紹介してくれました。

新任式に引き続き、前期始業式を行いました。司会は2年生の〇〇〇〇さんが務めてくれました。式では、2年生の〇〇〇〇さんと、3年生の〇〇〇〇さんが今年度の抱負を発表しました。昨年度の反省を踏まえつつ、今年度、中堅学年や最高学年として頑張っていこうという気概が感じられ、とても頼もしく思いました。



年度初めに当たり、私からは、次のことを心に留めて生活してほしいと生徒にお願いしました。

「人を大切にする」

- ・思いやりや敬愛の気持ちをもって、人と接することは、自分に返ってくる。
- ・正しくないことをしている人には、注意をする。その人が間違ったまま大人にならないため。これも「人を大切にする」ということ。
- ・困ったときは『大きな力』となって助けてもらえる。

生徒の皆さんには、「一年が終わるときには『南外中学校でよかった』と言えるようにしましょう。」と話しました。今年度も職員が心をつちにして、力を尽くして参ります。保護者の皆様方には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

4月5日、9名のご来賓と多くの保護者の皆様にご臨席を賜り、第51期生11名の令和6年度入学式を無事に挙行することができました。

新入生の「ハイ！」という大きな返事には、強い決意と意欲があふれていました。生徒会長の〇〇〇〇〇さんの歓迎の言葉は、新入生を心待ちにしていたこと、心配なく学校生活を送ることが出来るようにと、安心感を与えてくれるものでした。新入生を代表して〇〇〇〇さんが、「先輩を見習い、先生方の言葉を理解し、中学校生活を明るく前向きに頑張りたい」と、力強く誓いを述べてくれました。

全校生徒40名の、令和6年度の南外中学校が本格的にスタートしました。

裏面に教職員一覧があります。